

30年度新人研修内容

看護部教育方針	気づき・考え・行動に移せる看護師の育成に努める
新人目標	組織の一員として学び行動する
新人到達目標	1：看護技術がマニュアルに沿って安全・確実にできる
	2：看護師として常に学び患者さんとコミュニケーションを取ることができる
	3：社会人・病院職員として常識をもって行動できる

スケジュール

	4月25日	5月	5月	6月	6月	6月	7月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月	3月
集合研修	倫理について・抑制について	KYTIについて/シミュレーション研修	口腔ケア/輸液について/検体について	急変時の看護について/フィジカルアセスメント	心電図装着中の看護について学ぶ	メンタルヘルスについて/自己評価とグループ目標評価/リフレッシュ	せん妄について/病棟シミュレーション	認知症について/急変時シミュレーション	多重課題	目標評価/シミュレーション研修	看護倫理について①KYTIについて②転倒転落について		在宅の視点について13:00～	退院支援/在宅での看護	自己目標の評価・グループ目標の評価・事例発表

目標	4月～6月 ①分からないことは調べる事ができ、先輩に聞くことができる ②患者さんや職員と気持ちの良い挨拶ができる	7月～9月①先輩に聞きながら安全に行動に移すことができる ②自分から患者さんに声をかけることができる	10月～12月 ①看護技術を安全におこなうことができる ②チームの中で声を掛けることができる ③患者さんの変化を見つけることができる	1月～3月 ①日常の看護技術が安全・確実にできる。 ②チームの中で助け合いながら仕事ができる ③患者さんの変化に対して先輩と話しあうことができる
----	---	---	--	--

フォーアアップ研修	am	4月	5月	5月	6月	6月	7月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月	3月
	am	倫理について	KYTIについて学ぶ・大部屋の検温での場面・検査説明の場面・内服薬に対する説明などシミュレーションをする	(技術チェック)口腔ケアについて	急変時の看護について	心電図モニターについて	メンタルヘルスについて/3か月を経過しての自己評価グループ目標の評価と課題	①せん妄について	認知症について学ぶ	多重課題について学ぶ	グループ目標と個人目標の評価	看護倫理の振り返り			
pm	抑制について実践と体験をする		①輸液についてと薬のリスクについて ②輸血・検体について	内科医よりフィジカルアセスメントを学ぶ	心電図装着中の看護	リフレッシュ	病棟で起こりうる看護についてシミュレーションを通し学ぶ	急変時の対応のシミュレーション研修		シミュレーション研修	①KYTIについて②転倒・転落について		介護保険について/在宅支援について	退院支援について/訪問看護について	自分の事例を報告する

研修の目的	am	医療現場でのKYTの視点を学ぶ	/自分のケアの振り返りをする	急変時の看護を確認し、動けるように準備	心電図について学ぶ	メンタルヘルスについて考える/評価をし次への課題を明確にする	正しい知識を得て看護を振り返る	正しい知識を得て看護を振り返る	多重課題について考え自己の看護に活かす	目標を評価することで現状を知り、自身の看護を振り返る	①KYTの視点を養う				1年間の振り返りをおこない、互いの成長を知る。2年次に向けて自己の課題が見える
	pm	正しい知識を得、体験することで患者の想いを知る	場面を設定し行動することで、自分の看護を振り返る	①薬のリスクについて考える②正しい知識を得る	フィジカルアセスメントを学ぶ	心電図装着について・装着中の看護を学ぶ	リフレッシュする	病棟での看護を確認し、課題を見つけ行動ができるようにする	急変時の看護を確認し、課題を見つけ行動ができるようにする		シミュレーションを行うことで自身現状を知り学びとする	②転倒・転落について視点を振り返る		知識を得る	入院から退院するまでの流れと考え方を学ぶ

OJT・プリセプター	技術チェック(自己チェック)	技術チェック													
------------	----------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

ローテーション研修	他の職場での看護の動きを知ることで連携の視点を養う:6月から7月にかけて(救急外来・リハビリ・配属部署の外来)														
-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

夜勤シャドウ	夜間の患者さんの変化を見て日中との看護ケアの違いを実感する: 5月中に行う														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--